



きんひが通信

令和2年2月10日

<第42号>

校長 平塚智康

寒さを吹き飛ばせ！なわとび大会

1月31日（金）、なわとび大会が開かれました。1・5年、2・4年、3・6年がペアとなり、それぞれの学年の基本種目、チャレンジ種目に取り組みました。また、団対抗の大なわ跳びも行われました。子どもたちは、寒さを吹き飛ばせとばかりに、一生懸命、自己最高記録の更新に向けて頑張りました。

【児童の作文より】



4年

今日なわとび大会がありました。

練習でがんばってきたから、おおなわは1位になれたんだと思います。こじんしゅもくで、さいこうきろくはでませんでした。でも、おおなわはさいこうきろくの百三十四回でした。のこり1分というここでは、五十六回だったので、もうだめだと思ったけど、最初先生が、さいごの1秒まであきらめずがんばれといわれたことをおもいだして、がんばったら百三十四回のきろくができました。練習ではぬけなかった青团をぬいて1位になれてうれしかったです。

来年は、1年生となので、おおなわをこわいという人もいますが、みんなでいっただんけつして、また1位をねらいたいです。こじんでもさいこうきろくが出るようにがんばりたいです。

4年

今日、なわとび大会がありました。

練習では最高記録ができるように、朝休みと長休みと昼休みに練習していました。リハーサルの時は、そんなにとべなだったので、休み時間かけ足とびを中心に練習しました。

始まる前は目標記録をこえられるか心配だったけど、ちゃんとこえれたからうれしかったです。かけ足の時にひっかかってしまったけど、たくさんとべたからよかったです。八の字とびでは、二年生と声をそろえてがんばってとんだけど、3位だったから悲しかったです。けど、104回もとべたから満足です。

来年はどの団になっても勝ちたいです。

4年

今日、なわとび大会がありました。

練習では、二重とびをいっぱいとべるように長休みや昼休みに練習していました。

リハーサルのときは、二重とびをあまりとぶことができなかったため、長休みや昼休みに二重とびを中心に練習しました。

始まる前はきんちょうしていたけど、いっしょうけんめいなわとびをしていたら、あまりきんちょうしなくなりました。

二重とびの時、スタートしてすぐにひっかかってしまい、「もうだめだ」と思ってしまいましたが、「さいごまでやりきろう」と思ってとびました。

八の字とびは、2年生と声をそろえてとぶことができ、楽しかったです。記録は百三十回ぐらいとべて1位をとれてうれしかったです。

来年にむけて、二重とびをいっぱいとべるようにがんばりたいと思います。



【個人種目の結果（各学年のチャンピオン）】

- 1年 (前跳び系) (後ろ跳び系)
- 2年 (前跳び系) (後ろ跳び系)
- 3年 (前跳び系) (後ろ跳び系)
- 4年 (前跳び系) (後ろ跳び系)
- 5年 (前跳び系) (後ろ跳び系)
- 6年 (前跳び系) (後ろ跳び系)

【団体種目（大なわ跳び）の結果】

	赤	白	黄	青
1・5年	104回	133回	85回	96回
2・4年	97回	104回	134回	119回
3・6年	121回	155回	116回	130回
総合	322回	392回	335回	345回

総合1位：白団 (392回) 2位：青団 3位：黄団 4位：赤団

